

県議会議員と各委員会



5月15日に臨時会が開催され、正副議長が選任されるとともに、議会の内部機関である議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の構成のほか、監査委員が決まりました。

議員定数 **55人**
(欠員1人)

取り扱う事項	
議会運営委員会	●議会の運営に関する事項 ●議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 ●議長の諮問に関する事項 委員長 江本公一／副委員長 小林義明 内山 登／小田圭一／蓮岡靖之 神宝謙一／加藤浩久／久徳大輔 高原俊彦／中川雅子／増川英一
決算特別委員会	●前年度一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況に関する調査 ●事業成果に関する調査 委員長 中川雅子／副委員長 福田 司 渡辺英氣／蓮岡靖之／木口京子 清水 薫／本山紘司／笹井茂智 荒島俊彦／森脇久紀
総合計画・行財政改革特別委員会	●第4次晴れの国おかやま生き生きプランに関する調査 ●第3期おかやま創生総合戦略に関する調査 ●情報発信に関する調査 ●行財政改革・地方分権推進・広域行政に関する調査 委員長 坂本亮平／副委員長 鈴木一史 千田博通／小林義明／渡辺知典 小倉 博／松島幸一／柳田 哲 角屋 忍／(欠員1人)
地域振興特別委員会	●地域経済活性化に関する調査 ●(1)企業誘致・金融・人材確保対策に関する調査 ●(2)農林水産業に関する調査 ●中山間地域の振興に関する調査 ●観光振興等に関する調査 ●(1)観光振興 ●(2)首都圏における魅力発信の推進 ●広域交通網の整備等に関する調査 ●(1)広域交通網の整備 ●(2)岡山桃太郎空港の機能強化 委員長 天野英雄／副委員長 井出妙子 小野泰弘／内山 登／小田圭一 神宝謙一／市村 仁／高原俊彦 秋山正浩／小原なおみ
防災・環境対策・スポーツ振興特別委員会	●防災計画等に関する調査 ●環境対策に関する調査 ●(1)地球温暖化対策 ●(2)循環型社会形成推進対策 ●(3)児島湖の環境保全対策 ●スポーツ・武道の振興に関する調査 ●サッカー競技場に関する調査 委員長 大橋和明／副委員長 乙倉賢一 小田春人／加藤浩久／小倉弘行 久徳大輔／福島恭子／高橋 徹 吉田 徹／須増伸子／蜂谷弘美
子ども応援・教育推進特別委員会	●少子化・子育て支援・家庭環境対策に関する調査 ●学力向上・グローバル人材育成に関する調査 ●青少年の健全育成に関する調査 委員長 正木美恵／副委員長 佐古一太 遠藤康洋／江本公一／中塚周一 山本雅彦／大塚 愛／渡邊直子 増川英一／氏平三穂子
監査委員	河野慶治／鳥井良輔

総務委員会



(欠員1人)

取り扱う事項

- 総合政策局の所管に属する事項
- 総務部の所管に属する事項
- 県民生活部の所管に属する事項
- 出納局の所管に属する事項
- 企業局の所管に属する事項
- 選挙管理委員会の所管に属する事項
- 人事委員会の所管に属する事項
- 監査委員の所管に属する事項
- 他の常任委員会の所管に属さない事項

環境文化保健子ども福祉委員会



取り扱う事項

- 環境文化部の所管に属する事項
- 保健医療部の所管に属する事項
- 子ども・福祉部の所管に属する事項

代表質問から

今後の財政運営について



しんぼう けんいち
神宝 謙一 議員
【自由民主党】

Q 国が力強い経済成長の実現に向け、大胆な投資へかじを切る中、県としても財政の健全性を保ちつつ、重要分野には迷わず投資する「攻めの財政運営」が求められる。本県が持続的に発展し、将来世代に誇れる地域を築くためには、明確な戦略に基づく思い切った投資が不可欠だが、今後の財政運営にどう取り組むのか、所見を伺いたい。

A 【知事】本県の数十年後晴れの国おかやま生き生きプランに基づく施策を着実に取り組むことで、将来への投資をしっかりと進める必要があると考えている。一方で本県財政は、社会保障関係費の累増などに加え、国の税制の動向等による不透明感の高まりから、予算を許さない状況にある。こうした状況を踏まえ、引き続き、必要な財政措置を国に要望するとともに、不断の改革・改善に取り組み、限られた財源を有効活用することで、財政規律と投資のバランスの取れた持続可能な財政運営に努めてまいりたい。

中継映像



男女格差の解消について



おおつか あい
大塚 愛 議員
【民主・県民クラブ】

Q 令和6年度の国の調査では、若者が出身地を離れた理由について、進学や仕事の次に「地元を離れたかった」と答えた女性が特に多く、地域での暮らしやすさに男女差があると考えられる。女性や若者が暮らしやすい県となるため、ジェンダー・ギャップ指数を活用した現状の可視化など、あらゆる分野での男女格差の解消が進むよう積極的な取り組みでほしいが、所見を伺いたい。

A 【知事】若者や女性の還流・定着が課題となる中、魅力ある地域の創出が求められており、男女がともに活躍できる男女共同参画社会の実現への取組が急務と考えている。

中継映像



被災後の暮らしについて



すみや しのぶ
角屋 忍 議員
【公明党】

Q 南海トラフ巨大地震の新たな被害想定が示されたが、地震の被災直後から生き抜くための知識や情報が必要だ。防災ガイドブックについて、県は災害への備えに重点を置くが、「東京くらし防災」のように地震発生時の初期行動や、被災後の暮らしをより良くするための知識の普及が必要だ。今後、被災後の暮らしをイメージできる実践的なガイドブックを作成し、市町村と連携して、紙媒体の配布も含めた普及啓発に取り組むべきだが、所見を伺いたい。

A 【知事】県防災ガイドブックには、平時の備えや、災害発生時にとるべき行動などを記載しているが、新たな被害想定を踏まえた改訂では、ご指摘の視点も含め、内容の充実を図る予定である。

中継映像



2月定例会

県議会を振り返る

2月定例会は、2月24日から会期24日間で開催されました。2月27日には、各会派を代表して3名の議員が県政の諸課題について代表質問を行ったほか、3月4日から11日までの計5日間にわたり、21名の議員が一般質問を行いました。今回の定例会では、知事提出議案112件、議会提出の発議案1件が可決・承認され、3月19日に閉会しました。

議決結果

- 予算案 33件可決
- 事件案件 9件可決
- 条例案 67件可決
- 報告案件 3件承認
- 発議案 1件可決

詳細はコチラ



一般質問を行った議員

中継映像



3月4日(水)

森山 紘司 (自民)
正木 久紀 (自民)
荒島 俊彦 (公明)

3月5日(木)

小倉 亮平 (自民)
坂本 亮平 (自民)
小原 なおみ (自民)

3月6日(金)

福島 恭子 (自民)
天野 英雄 (自民)
上田 知典 (自民)

3月10日(火)

高橋 徹 (自民)
渡邊 直一 (自民)
松島 幸一 (自民)

3月11日(水)

蜂谷 弘美 (無所属)
河野 慶治 (自民)
笹井 茂智 (公明)

ポイント解説
第4次晴れの国おかやま生き生きプラン

県政の最上位に位置付けられる総合的な計画。「生き生き岡山」の実現を基本目標とし、将来の長期構想とその実現に向けた行動計画である4つの重点戦略や施策が盛り込まれている。

県では学生向けにプランをPRしています！

詳細はコチラ

